

使用材料一覧

| 分類 | 品名 | 荷姿 | 配合比 | 備考 |
|-------|----------------|----------------------------|-----------------------|---|
| プライマー | サンPC-FV | 17kg | 1液タイプ | 塩ビシート下地用 ウレタン系プライマー |
| | | 10kg (1kg×10) | | |
| | PW-100プライマー | 12kgポリペール (3kg/3kg/6kg) | 主剤:硬化剤:フィラー =1:1:2 | 環境対応型 モルタル・コンクリート下地用 水性エポキシ系プライマー |
| 防水材 | サラセーヌK | 18kg (6kg/12kg) | 主剤:硬化剤=1:2 | 平場用ウレタン防水材 JIS A 6021高伸長形 一般用認証製品 |
| | | 24kg (8kg/16kg) | | |
| | サラセーヌ立上り用 | 24kg (8kg/16kg) | 主剤:硬化剤=1:2 | 立上り用ウレタン防水材 JIS A 6021高伸長形 立上がり用認証製品 |
| | サラセーヌA | 16kg (8kg/8kg) | 主剤:硬化剤=1:1 | 環境対応型平場用ウレタン防水材 JIS A 6021高強度形 一般用認証製品 |
| | サラセーヌA立上り用 | 16kg (8kg/8kg) | 主剤:硬化剤=1:1 | 環境対応型立上り用ウレタン防水材 JIS A 6021高強度形 立上がり用認証製品 |
| 保護仕上材 | サラセーヌTフッ素サーモ | 8kg (2kg/6kg) | 主剤:硬化剤=1:3 | フッ素樹脂系保護仕上材 遮熱用 |
| | サラセーヌTサーモ | 15kg (6kg/9kg) | 主剤:硬化剤=2:3 | アクリルウレタン系保護仕上材 遮熱用 |
| | サラセーヌTフッ素水性サーモ | 11kg (1kg/10kg) | 主剤:硬化剤=1:10 | 環境対応型 水性フッ素樹脂系 保護仕上材 遮熱用 |
| | TWサーモ | 11kg (1kg/10kg) | 主剤:硬化剤=1:10 | 環境対応型 水性アクリルウレタン系 保護仕上材 遮熱用 |
| | TSサーモ | 15kg (6kg/9kg) | 主剤:硬化剤=2:3 | 環境対応型 弱溶剤 アクリルシリコン系保護仕上材 遮熱用 |
| | TJサーモ | 15kg (6kg/9kg) | 主剤:硬化剤=2:3 | 環境対応型 弱溶剤 アクリルウレタン系保護仕上材 遮熱用 |
| | TJフッ素サーモ | 8kg (2kg/6kg) | 主剤:硬化剤=1:3 | 環境対応型 弱溶剤 フッ素樹脂系保護仕上材 遮熱用 |
| 資材 | サラセーヌクロス#2000 | 1m×100m | — | 補強用ガラス繊維織布 (平場・立上り兼用) |
| | サラセーヌクロス#4000 | 1m×50m | — | 補強用ポリエステル繊維織布 (平場・立上り兼用) |
| | クロステープ#100 | 100mm幅×50m×4巻 | — | 自着層付ガラス繊維織布 |
| | クロステープ#200 | 200mm幅×50m×2巻 | — | 自着層付ガラス繊維織布 |
| | ウレタン希釈剤 | 16L | — | ウレタン防水材専用希釈剤 |
| | ウレタン硬化促進剤 | 4kg | — | ウレタン防水材専用硬化促進剤 |
| | チップ#20 | 1.2kg (0.3kg×4袋) | — | 保護仕上材粗面仕上げ用添加剤 |

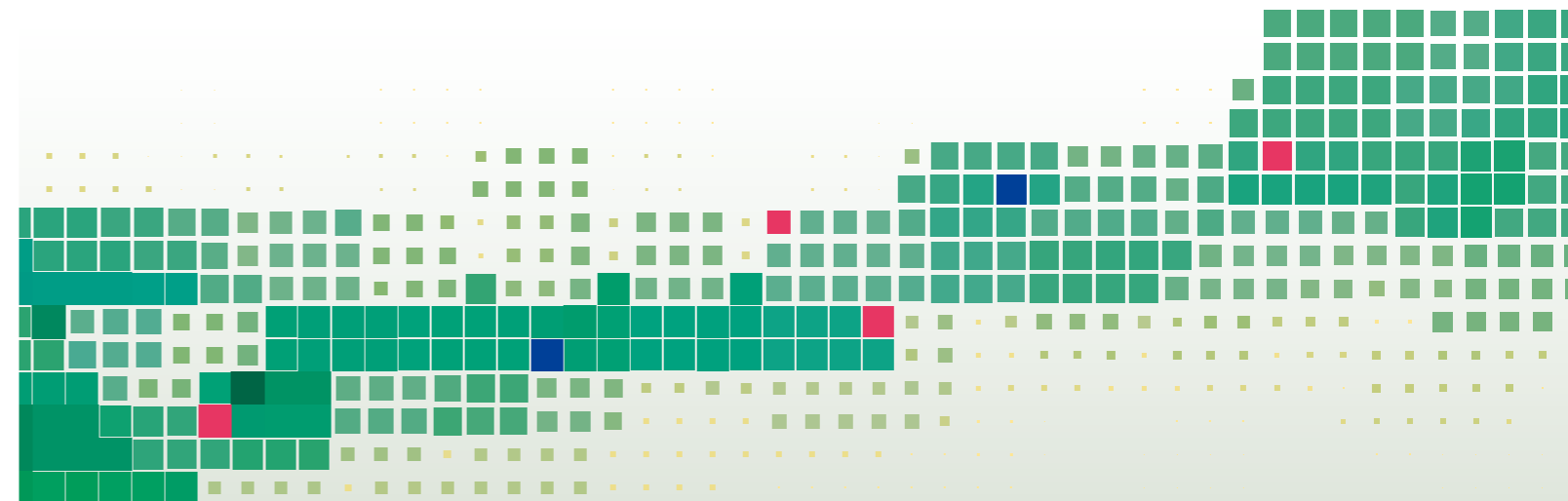
その他の材料につきましては、サラセーヌ各種防水材カタログをご参照ください。

タフガイ
サラセーヌ 堅靱システム

AGC
Your Dreams, Our Challenge

既存塩ビシート防水改修工法

サラセーヌ® ES工法



AGCポリマー建材株式会社

首都圏支店 〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-3-8(沢の鶴人形町ビル) TEL:03-6667-8421
 仙台営業所 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡2-2-10(セントールビル) TEL:022-299-6371
 名古屋営業所 〒460-0003 名古屋市中区錦2-19-25(日本生命広小路ビル) TEL:052-219-5491
 大阪営業所 〒553-0001 大阪市福島区海老江5-2-2(大拓ビル) TEL:06-6453-6401
 九州営業所 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-12-10(第7グリーンビル) TEL:092-431-5154
 北海道出張所 〒060-0061 札幌市中央区南1条西9丁目(株式会社三田商店内) TEL:011-241-5120



サラセーヌ公式サイトへはこちら

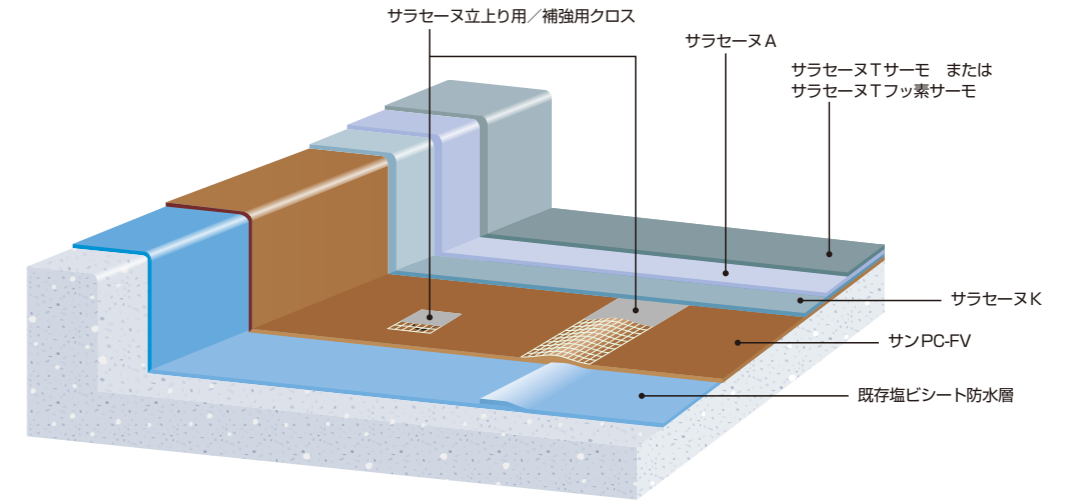
SARACENU

2020年1月版

既存塩ビシート防水改修工法



サラセーヌES工法は、既存の塩ビシート防水層にウレタン塗膜防水を新たに積層することで、既存防水層の延命を実現する工法です。
 既存の塩ビシート防水層にフクレ(浮き)や破断など不具合の発生がなく、劣化状態が比較的軽度な場合に限り、適用が可能です。



サラセーヌES工法の適用基準

- ①設計図書にて、適切な下地処理と工法の選択がされていることを確認する。
- ②現地調査にて、既存防水層に著しい劣化がないこと、層間プライマーの付着性が良好なことなどを確認する。
- ③注意事項(右ページ下)に反する現場には適用しない。

現場チェック方法

既存塩ビシート防水層の確認

劣化度合いは？
 既存防水層に断熱材が入っているか？
 建物の躯体構造は？

ES工法 下地チェックシート
 改修方法の目安としてチェックシートをご用意しています。参考としてご使用ください。



こちらのQRコードからダウンロードしてください。

サラセーヌ ES 工法適用の可否(判定)

○:適用可能

△:部分補修して適用可能

×:適用不可

防水層の回復

サラセーヌ ES 工法

サラセーヌ機械的固定 AM 工法
 または、既存防水層を撤去し、適切な防水工法を選定 (AV工法、AIM工法など)

既存塩ビシート防水改修工法 サラセーヌES工法

| 工法名 | 工程 | 使用量(kg/m ²) | 備考 |
|--|------------------------------|-------------------------|----------------------|
| サラセーヌタフガイ ESSD-AK25 Tサーモ ESSD-AK25 Tフッ素サーモ | 1 サンPC-FV | 0.1~0.15 | 平場仕様 防水層厚み平均2.5mm |
| | 2 サラセーヌ立上り用 | 0.1kg/m [*] | |
| | 既存シートジョイント部処理補強用クロス | — | |
| | 3 サラセーヌK | 1.7 | |
| | 4 サラセーヌA | 1.5 | |
| サラセーヌタフガイ ESSD-A立上り20 Tサーモ ESSD-A立上り20 Tフッ素サーモ | 1 サンPC-FV | 0.1~0.15 | 立上り仕様 防水層厚み平均2mm |
| | 2 サラセーヌ立上り用 | 0.1kg/m [*] | |
| | 既存シートジョイント部処理補強用クロス | — | |
| | 3 サラセーヌ立上り用 | 1.3 | |
| | 4 サラセーヌA立上り用 | 1.2 | |
| | 5 サラセーヌTサーモ または サラセーヌTフッ素サーモ | 0.2 0.15 | |

※下地状況により、使用量が増減することがあります。ジョイント処理の塗布幅は100mm程度です。
 ・厚みが付きにくい出隅などは、必要に応じてクロステープ#100などを用いて厚みの確保を行ってください。

注意事項

- ・既存塩ビシート防水層立上り部の付着性や端部の納まりが悪い場合は、立上り部は撤去してください。撤去部下地コンクリートは平滑に調整し、シート切断端部はフラットバーなどを用いて固定してください。
- ・既存塩ビシート防水層は、施工後の経過年数や使用状況、環境条件などによって、劣化の度合いが大きく異なります。
- ・サラセーヌES工法は、遮熱仕上げを原則としています。保護仕上材より適した遮熱用保護仕上材を選定してください。詳細は、サラセーヌ防水総合カタログをご覧ください。
- ・事前にプライマー「サンPC-FV」の付着性を確認してください。
- ・既存塩ビシート防水層の劣化部は是正処置により、別紙「チェックシート」の判定基準を満たしてください。
- ・既存塩ビシート防水層のジョイント部などの不陸により、凹凸が目立つ場合があります。予めご了承ください。
- ・また、ウレタン塗膜防水施工後に水たまりが発生する場合があります。下地処理の段階では正を行ってください。
- ・プライマーの付着性を阻害させる粉塵、油脂類、鉄錆などは事前に必ず除去してください。
- ・既存塩ビシート防水層の付着状況および機械固定金具の固定状況に不良がある場合は適用できません。
- ・既存ルーフドレンや排水口の周囲が、著しく水はけのわるい場合は、既存塩ビシート防水層を部分的にハツリ撤去することや新設するウレタン防水層の納まりを検討するなど関係者各位で協議してください。
- ・既存塩ビシートのジョイント部分や重ね張り部分の段差(凸部)では、ウレタン塗膜の厚みが薄くなりやすいため、必要に応じて、ウレタン防水材の塗布回数を増やしたり補強用クロスを用いるなどウレタン塗膜の厚みが確保できる処置をしてください。
- ・既存塩ビシートの状態によっては、新設したウレタン防水層の表面にブリード現象(変色、汚れ)などが生じるおそれがあります。
- ・仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。